

高齢化の問題は、先手先手で対応せよ 性の正しい知識、学校の性教育について



立憲フォーラム 森 しんいち

コロナ禍における高齢者の 熱中症対策・支援

問 高齢者世帯を対象にエアコンの購入の補助金や夏季電気代の補助制度など検討できないか。

答 熱中症対策については、水分補給やエアコン、扇風機の活用なども含め、効果的な予防策の検討及び一層の普及啓発に努める。

高齢化に伴う死者数の増加と 火葬場のニーズ

問 家族葬など葬儀形態が簡素化の傾向にあるが火葬だけは必要である。現在、西東京市を含む多摩北部圏域に火葬場がない状況から、検討する時期にきているのではないか。

答 葬儀の内容も多様化する中で、火葬場に対するニーズや需要の変化には今後とも注視していく。

性教育の現状と課題

問 中学校の性教育の平均時間数は、年に3時間未満である。子どもたちが知りたいこと、教えるべきことを正しく教えられているのか。

答 児童生徒の発達段階に応じて性被害や性感染症、性をめぐる現代的な課題である性情報の氾濫や性同一性障害等に対して、保健体育科のみならず、人権教育と関連させて正しい知識や対応を学習している。



熱中症対策として高齢者の方に配布したクールタオル

一般質問の要旨

第3回定例会で27人の議員が行った一般質問の主な内容についてお知らせします。掲載内容は、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。

質問の全文は会議録に掲載します。会議録の公開予定は10面をご覧ください。

一般質問とは、議員個人が市政全般について市長や教育委員会などに質問することです。

西東京市議会では答弁時間を含めて1人当たり50分の持ち時間で行っています。



QRコードから各議員の一般質問の録画映像にアクセスできます。

人もペットも安心できる避難所運営を！



立憲フォーラム 佐藤 大介

問 前定例会で質疑・要望したコロナ禍における避難所開設時に必要となる段ボールベッドやパーティションなどの備品調達状況、コロナ対策用避難所マニュアルの作成、避難所開設訓練の実施、ペットと同伴避難できる避難先の進捗状況を伺う。

答 避難施設・管理運営ガイドライン別冊を作成し、段ボールベッドや衛生用品等資機材の確保を図るとともに、それらを活用し、自主避難所開設訓練を実施。ペットと同伴避難できる施設においては、エコプラザ西東京を位置づけた。

問 3密にならざるを得ない業種の方々に対してPCR検査を受診できる体制をお願いしたいが見解を伺う。

答 市内の医療従事者には対応していると医師会より伺っている。介護施設の関係者に係る検査は、東京都

に対し要望をした。

その他質問

- ◇地域密着型サービス
- ◇ひとり暮らし高齢者対策
- ◇コロナ禍における認知症対策
- ◇自転車マナー対策
- ◇子どもたちを守る防犯対策
- ◇生活保護受給者への住宅扶助の認定漏れ
- ◇介護保険料特別徴収処理の誤り



風水害時における暫定的なペット同伴避難の自主避難所として位置づけられたエコプラザ西東京

多摩格差の認識はあるのか？ コロナ禍での災害対策に備えよ！



立憲フォーラム 坂井 かずひこ

問 西東京市と区部との差は何か。都知事は緑豊かな多摩地区の持続的発展が重要だと強調していて多摩都市モノレールの延伸など多摩のインフラ整備に力を入れているとも強調しているが、現状はどのようになっているか。

答 道路ネットワーク整備や医療の充実、防災力の向上等東京都における多摩振興の取り組みは進められてきたが、東京都によるさらなる施策の充実や地域活性化に資する取り組みの必要性を感じている。

問 西東京市は特別区になろうと思えばなれるのか。また、特別区になった場合のメリット・デメリットは。

答 特別区は基礎的な地方自治体として明確に位置づけられ、財政自主権も強化された。本市が特別区にな

ることにより得られるメリット・デメリットを比較することは困難だ。

問 コロナ禍における避難所対策をどのように進めているのか。

答 感染症流行時における避難施設・管理運営ガイドラインを作成し、段ボールベッドや衛生用品等資機材の確保を図り、職員による自主避難所開設訓練の実施などに取り組んでいる。



災害時に避難所などで使用される段ボールベッド

コロナ禍で深刻な高齢者の体力低下 いまこそヤングケアラーの実態調査を！



生活者ネットワーク かとう 涼子

問 サロン、カフェなど地域の居場所活動が休止し、高齢者の体力低下が深刻だ。コロナ禍でのフレイル予防をどう進めるのか。

答 活動場所や内容の見直しが必要な状況だ。

意見 「できないからやらない」では、今までの取り組みが無に帰す。地域包括支援センターや自治会・町内会、ふれあいのまちづくり等とも連携しながら、介護予防事業を一体的に推進すべきだ。

問 共稼ぎやひとり親世帯が増え、家族のケア(介護)を担う子どもや若者が増加している。役割が重すぎる場合、学業に支障をきたすケースもある。支援の方策は。

答 ケアが必要な家庭全体を、関係部署があらゆる方面から支援する。

意見 高校、大学生世代のヤングケ

アラーは見逃される可能性が高い。まずは実態の調査を求める。

問 市はGIGAスクール構想を導入する。公教育の場で1人1台タブレットをどう有効に活用するのか。

答 一人一人の能力が確実に育成できる教育環境づくりを推進する。

意見 不登校の子どもや、集団教育では配慮が行き届きにくい子どもへの支援となる活用を求める。



温暖化対策・脱プラ対策待ったなし！ 男女混合名簿や選べる制服の状況は？



生活者ネットワーク 後藤 ゆう子

問 8月の猛暑日は過去最多となり、温暖化が気候変動のみならず、健康被害も及ぼしている。市が行っている温暖化対策は。

答 温暖化対策について市内掲示板や、ホームページ等により情報を発信してきた。また国が推進する地球温暖化対策のための国民運動であるCOOL CHOICEに賛同登録し、市を挙げて未来のために地球温暖化対策を推進することを宣言した。

問 市が行っている脱プラスチックの取り組みは。

答 エコプラザ西東京の自動販売機は可能な限り100%再生PET樹脂ボトルとすることを考えている。

問 市立小中学校での男女混合名簿の導入状況は。

答 令和2年度は全中学校で男女混合名簿を使用している。一部の小学

校では令和3年度からになるがおおむね男女混合名簿を使用している。

問 *トランスジェンダーの生徒に配慮して制服の選択制になっているのか。

答 各学校の標準服は学校と保護者の共通認識に基づき定められている。既に標準服の選択を開始している学校や今後選択制を検討している学校もある。



COOL CHOICEのロゴをプリントした西東京市推奨エコバッグ

*トランスジェンダー…こころの性とからだの性の不一致。